



地区広報

# おやまだ

第 20 号

平成12年 3月 5日



写真は、村上住職(円内)のお話を熱心に聞く高齢者のみなさん

## 生きる喜び

心と心 交通網が発達し、北海道から九州まで、ずい分近くなりました。その反面、人と人、心と心の距離が遠くなりました。また、自然との会話もなくなり、文明ばかりが進んでいます。

命の水 自然の恵みの水は命のみなもとです。生活や工場生産の汚水は、川や海に流して環境汚染の原因になっています。大切なものが失われていることに目を向けなくてはなりません。

明るく 趣味でいきがいを見つけ、いつも明るく輝き、思いやりの気持ちですばらしい老いの花を咲かせよう。若い世代へは、豊かな体験の道標を示して、社会の成熟度を高めましょう。

これらは、長寿社会の生きる喜びや尊さをテーマに「生き生き人生」として、このほど鹿間町で開かれた、高齢者教室の講師 荒神山観音寺 村上道雄住職のお話の要約です。  
〔萩 伸元〕

### 主な内容

- P 特集 西暦2000年  
私の提言
- 2・3 おやまだスポット
- 4・5 あなたも始めてみませんか  
(サークル紹介)
- 6・7 この人訪ねて・文芸
- 8

# 西暦2000年 私の提言

## 特集 2000



時代は1900年代から2000年へと移り変わるに伴いコンピューター誤作動問題が心配されましたが、現実には概ね大過なくすぎました。20世紀の代表的発明品であるコンピューターにも不安があった象徴的できごとでした。新しい年代を迎え各位の思いを語っていただきました。地域に根ざした活動の積み重ねが、よりよい地域づくりの歴史となっていくものと思われまます。

### 皆で支えあう高齢社会

青山里会 石田 一晃

いよいよ今年四月より、介護保険制度がはじまります。皆様ご承知のとおり、この介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支えていく新しい仕組みの制度です。では、この介護保険がはじまれば、これからの高齢者介護は安心といえるでしょうか。

福祉サービスや、地域住民の方々による見守りや助け合いなど、介護を必要とされる人を取り巻く地域社会全体で支えあう体制が基盤となつてはじめて、介護保険制度が本来の役割を果たし「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる高齢社会」の実現につながるのではないのでしょうか。

介護を必要とされる人を支えていくためには、介護保険のサービスだけで介護を考えるのではなく、その人が抱える困り事に対し、いろんな社会資源を総合的に活用したうえで、最も必要とされる介護を提供していくことが大切だと思っております。すなわち自治体を実施する一般施策の

私たちは、サービス提供者の立場から、介護保険制度を含む、いろんな介護サービスを通して、介護を必要とされる人のお役に立てるよう取り組んでいきたいと考えます。



### PTA・地域より一層の協力関係を

小学校PTA 平山 藤生



平成十一年四月二十六日の総会で承認いただいた時点

より、私の一年が始まりました。以来、他の本部役員と共に小学校PTA活動及び、四日市市PTA連絡協議会、小

山田地区社協の活動等に携わつて参りました。

その中で小山田社協については、生活福祉・青少年育成保健体育・文化広報の各部、同和教育推進協議会に小Pの本部役員を配し、微力ながら協力させていただきました。私は昨年に引き続き、青少

### 輝かしい世紀に！

西山町 伊藤 美敏



昭和のはじめの世界の経済恐慌は、当時小学生であった私には詳しいことはわかりませんが、現在の不況とは比べものにならない位ひどかったように思います。当時の日本は皆貧しく、食べるだけで精いっぱいだったように思われます。

昭和六年九月十八日満州事変勃発、長い戦争の始まりとなった。戦後焦土となった我が国は無一物からの出発となったが、人間どん底まで落ちると強いもので短い年月で見事復興し、世界の経済大国になったのはあの戦火の犠牲者のおかげであったと思っています。

二十一世紀に向けて人口問題、食糧等いろいろ言われていますが、人間困難に立ち向かえば智慧をしばつて生きていけると思います。延々と続く地球の歴史の中で、子や孫の時代は輝かしい世紀であることを信じ、我々の役目を全うしたいと思えます。

年育成部に所属し、副部長をさせて頂きました。中村部長の下、様々な活動に携わり、私なりに充実感があります。夏の夜の屋外映画会は初めての試みで、他地区に下見に出かけ、スクリーンのサイズや設置場所、設置方法を考えたり、当日は天候を気にしながら準備をし、予想以上の参加人数に胸をなで下ろしたり。他にあいさつ運動、少年院訪問等々の行事を通じて、市民センター関係者を始め多

くの方々と交流できたと感じています。また、近く学校教育の内容が一部変更され、学校、あるいはPTA側より地域各方面にご助力願う機会も増すでしょうし、今後尚一層の協力関係を築いていくことが大切かと思えます。短い期間ではありましたがいい経験をさせていただきました。



# 個性を育てる環境を

山田町 長田 春樹



「ミレニアム」二〇〇〇年まで世界が変わったかのごとく騒がれているが、「きのう」から「きょう」に、そして「あした」へとその時間の積み重ねの上に二〇〇〇年が来ただけのこと。ただ、その一日一日のように積み重ねるかという個々の違いはあつても、その流れの中でこれからの世代を担っていく子どもたち

ちを取り巻く環境を整えていくことが大人、地域社会の役目だと思ふ。

最近の子供たちは、親以外の人と密に接する機会や、話をする場面がほとんどなく、また年齢の異なることも多し、つまりタテのつながりと言えものが少ない。

例えば、戸外で年齢の大きな子と小さな子を含めた近所の子供たちが遊びながら、小さな子は大きな子から「良いこと、悪いこと」を含めた様々なことを自然の中での体験を通して学ぶ。その中で約束を守らなければ人に迷惑をかけ、規律がとれないこと等を身をもつて感じ、諸々のことを体得していくといった体験が少ないからだと思う。

地域での遊びや活動の中で自分以外の人たちへの「おもいやり」と「生命を尊重すること」を大人が教え、また、時には大人も教えられて育んでいくものだと思う。

そのためには、家庭・学校・地域社会が相互に連携しあい豊かな人間性と多様な個性を育てる環境を作る必要性を感じている。

それには、私たち大人が自分たち自身の行動や言動に今一度注意をはらうと同時に、それができる環境づくりをしていく努力が今最も大切な事だと思ふ。

それこそ二〇〇〇年を期に！

## ふれあいのある活動をめざして

婦人会 北尾 喜子

婦人会活動に関し会員の皆様や地域の皆様はこの一年間ご協力を賜りお礼申し上げます。他地区では、婦人会会員が二十名三十名といった少数となつて全般的な会員減少の傾向があると聞きますが、当地区は沢山の人が入会され、私どもは大変誇りに思つております。会員の方には、勤めにいられている方も増え、家庭の仕事も山積みのところ、その上に婦人会活動に参加さ

れることは大変なことだと思います。しかし参加されることにより、地域の出会い、心のふれあいができ、学ぶこともできます。地区の高齢化のなか高齢者を抱える家庭も、たくさんあると思われまふ。また嫁、姑の關係のあるなか明るい家庭を作り励んでみえる家庭もたくさんあると聞いております。

本年度も新しい趣向を基



に文化祭や運動会など地域との交流を深めて参りました。これからも、地域の皆様の声を大切にしながら、明るい人間関係を保つて助け合う小山田婦人会員の輪を広げていきたいと思ひます。

## 青少年健全育成の願い

青少年育成部 中村 實



あいさつ運動表彰式

今年度は、大きく三つの行事に取り組みました。

### 一、あいさつ運動

小、中学校の生徒全員に標語を募集。数多くの優れた作品が寄せられ、四作品を看板にし、小、中学校に設置して頂きました。どの作品も素晴らしいく全部を看板にしたいほどでした。

### 二、夏休みに屋外映画会

まず、あいさつ運動と非行防止を訴え、その後、啓発の映画と子供たちに人気のアニメを上映しました。また夏の夜空で花火も楽しみました。

たくさんの子供たちや保護者の方に参加いただき、ありがとうございました。

### 三、県外視察研修

—愛知県少年院を訪問—

我々の住む小山田において、青少年問題により多く関心をもつてもらうため、自分の目で見たら、施設の人の話を聞くなど貴重な体験となりました。

いつも言っているのですが小山田の子供は「大丈夫」というのではなく、「大人が変われば子供も変わる」の標語のように親子、大人も子供も一緒に、「明るく住みよい町を」を共通の願いとして再認識して頂ければ幸いです。

## 愛知少年院視察に思う

小山町 小林 秀二

少年院という先入観から、随分と暗いイメージを持っていました。立派な設備、子供たちの更生を願つてさまざまな職員の方々、にほつとした気持ちになりました。

子供であつても、その都度何らかの判断をしながら生きています。子供は正しい判断基準を国語や算数と同じように学ばべきです。同時に私たち大人は正しい価値観を教える必要があるはず。そのためには、私たち大人は自己研鑽を重ね、日々の生活で真剣に生きてみせ、また家庭生活を心豊かにし、地域社会にも貢献するという具合に子供たちに良いお手本をみせる必要があると思ひます。

はたして私にこれらの事が十分にやれているか、私たちが



# スポット

## 農業集落排水13年に操業

鹿間町 市川 正徳

鹿間町の内部川にかかる鹿間橋は本年一月に完成しました。私が自治会長当時、県土木事務所へ陳情したことが実現したと思っています。鈴鹿市や市内へ通われるための大切な橋です。この橋を渡り無事我が家へ帰られるよう、願っています。

## 鹿間橋が完成

鹿間町 市川 正徳



鹿間町は戸数二百数十戸、山田町に次ぐ町であります。なぜ農業集落排水事業に取り組まねばならないか、答えは一つ、きれいな川、きれいな水で米を作ることに、米は私たちの常食、生命の源であり米なくしては生きていけません。一人一人が水をきれいにするように心がけなければなりません。この事業の補助金は国50%県15%市30%私たちの分担金は5%です。また、忘れてならないのは農家の100%減反達成の上での補助事業で農家の方々に協力を求め、三年連続して集団減反を達成しています。現在、管の埋設工事中で、本年から建設の終末処理場が三年度より操業の予定です。完成の暁には、きれいな水でメダカやドジョウが住める川になると私は確信しています。

## 楽しいフォークダンス

あなたもいかがですか？



運動会のアトラクションから始まったフォークダンス同好会。毎月一回、伊藤美智先生のご指導で、老若男女リズムに合せて楽しく踊っています。いつでも若く美しく

## 新しい鐘楼で除夜の鐘

山田町 伊藤 三郎



山田町、暁覚寺の鐘楼が250年ぶりに建替えられ、昨年末に落成し本年3月落慶法要が営まれます。地区の人達から大切にされ喜ばれています。

## 運動会

10月17日

誰だかわかりますか？



## あやまだ



住民手づくりで趣向を凝らした運動会



秋空の下、楽しい一日を過ごしました。

# おやまだ

## 小山田小 高齢者との交流

校長 伊藤 幸治

―芋煮会の活動から―

昨年十一月二日、恒例の芋煮会を行いました。

今回は、芋煮を食べるだけでなく、地域の高齢者や老人ホームの方々も招いて、高齢者との交流を深めることをメインに実施しました。当日、子供たちが企画した出し物（劇・歌等）を見て頂いたり、昔の遊び（竹とんぼ・あやとり等）と一緒にしたりと、高齢者の方とのふれ合い



### いっしょにあやとり

「高齢者の方の気持ちをもっと深く知って、自分たちにできることはないか」という課題が出され、再度老人ホームを訪問しました。「年をとると、どれだけつらいのか」「寝たきりの人を一日お手伝いしてみたい」と、子供たちは、少しずつ高齢者理解、老人福祉について考え始めようとしています。



### 西陵中のあいさつ運動

西陵中生徒会 鎌田 綾野

一月十一日から一週間、生徒会役員と専門委員を中心にあいさつ運動を行いました。

私は、朝早く起きるのはつらいなあと思いつつあいつつをしていますが、あいつつをしていくうちに、なんだか楽しいよううれいような気になってきました。それはなぜかというと、あいつつをした時、私の知らない人からも返事が返ってくるからです。その人達は、あいつつされたら、ただ何となく返しているだけかもしれません。でも私は、早起きして良かったと思えました。あいつつには友達輪、つまり「友情」を広げる何か特別な力があるような気がします。

クラスであいつつの勉強をした時に、みんなで話し合いました。その時、あいつつだけでもとてもたくさんあることを知りました。声に出さなくてもあいつつできるし、いろんな方法でできることを話し合いました。

私は、あいつつ運動に参加するまではあいつつされて自分もするとうふうだったけど、あいつつ運動に参加してから、自分から積極的にあいつつするように心がけたいと思いました。そして、これからも自分からあいつつをしようと思う人が増えていけばいいなと思いました。



文化の香り豊かに地区文化祭が開催され、大勢の人でにぎわいました。



文化祭  
十一月六日・七日

## ’99 フォトグラフ



婦人会の皆さんに食べ物コーナーでお世話になりました





# あなたも始めてみませんか

市民センターで活躍中の生涯学習サークル紹介  
より健康で、より美しく、より心豊かに

## ステップも軽やかに

社交ダンス 矢田 恒生

スロー、スロー、クイック、クイック。センターでの講習会を経て発足したダンスサークルも早や二年。現在、男女30代から70代までの仲間たちが、毎週土曜夜、軽快なリズムに乗って軽やかに(?)ステップを踏んでいます。興味のある人、どなたでも歓迎します。



## 書に親しみて

書道 伊藤 江美

センターに於て書道講座が始まったのは、もう約二十年前になるかと思えます。私は始めからお世話になっております。今は生涯学習の時代、センターには色々の講座があります。どんな講座でもよいから足をお運びください。

書道は毎月第二・第四水曜日九時半から十二時までです。

余暇の人生 楽しく  
大正琴 今村すみへ  
あなたも大正琴を始めませんか! 聴く楽しみから弾く楽しみへ。若い方からご年配の方まで、どなたでもわずかな練習で弾けるようになります。演歌・流行歌・邦楽・クラシック・ポピュラーなどなど。  
余暇の人生を楽しみましょう!

## 花の魅力にひかれて

園芸 田中 正信

小山田老人会のサークル活動の一つです。丹精込めた菊花を地区文化祭に、また四老連の競技会に出品。小山田病院のピアホール玄関に会員持ち寄りで花壇を作り、多大の評価を受けています。趣味を通して健康と生きがいをつなげると共に、ふれあいによる輪を広げる園芸クラブです。



## やさしさを人形に込めて

木目込み人形 森川てる子

毎月第一・第三土曜日の午前中、渡辺成子先生のご指導で人形を制作しています。自分で作ったお人形がで上がると、とても嬉しいものです。完成した作品は、子供や孫、知人へのプレゼントとして喜ばれています。あなたもぜひ一緒に作ってみませんか?



## 墨にふれて

水墨画 矢田みし子



墨が彩る形が絶妙なバランスを為し、魅力をかもし出す水墨画。思うように、心のままに自然に墨を運ぶ。たつたそれだけで目をみはるほど素晴らしく描ける先輩がいたり、どこに墨を運んでいいかさえわからず、笑いで終わってしまう新米もいます。  
あなたも一度墨で楽しんでみませんか!

## 緊張の対局

将棋 森田 正信

毎月第二・第四日曜日の午後、和室にて将棋好きの仲間が集まり、熱戦を繰り広げています。毎年一月には、恒例の新春将棋大会を開催し、地区住民のふれあいの場として定着してきました。若い人たちもぜひ参加してください。



## 花を愛で心豊かに

生花 加藤 卓代



気品高い花、楚々と咲く野の花を人それぞれの感性で美しく、よりきれいに生けられた時、人と花との心が一つになった様で嬉しくなります。

忙しい日々の中にも花を愛でるゆつたりとした時間を大切に、心豊かに持ち続けたいと思います。

## 輝いて生き生きと

新舞踊 矢田 照子



ささ菊会所属、桜珠会は毎週火曜日、午後七時半からパワー溢れる伊藤美智先生の指導で稽古を重ねています。

今年はミレニアムの年でもあり、女性も輝いて生き生きと過ごしたいものです。また発表会、地区内のボランテニア等にて練習成果を自己表現しています。

ご入会ご希望の方は一報ください。お待ちしております。

連絡先  
TEL 28-11284

## タスポニーでリフレッシュ

タスポニー 宇井かほる



昨年二月、センターでタスポニーの講習会がありました。とても楽しくて、そのまま四月に発足。毎週水曜夜、小学校体育館を借りて、二十代から六十代の人たちがワイワイガヤガヤと楽しくやっています。健康と友好の場所として、「いい汗」流しています。

## 一服どうぞ

茶道 中田千津子



先日ある家におじゃました時「一服どうぞ」と和菓子とお抹茶を出され、慌てて座り直し、目のさめるような和菓子をいただき両手でお茶碗を回しながら、ゴクリ、ゴクリと緊張した一コマでした。最近モーニングコーヒーから始まる家庭が多くなってきました。だから一日の最後は日本茶で「グッナイ」といきたいですね。

## 一目一目に心をこめて

手編み 矢田茂子



一本の毛糸からさまざまなセーター・ベスト等の出来上がりに感動しています。古い毛糸もちよつとした工夫と、先生のアドバイスにより、すばらしい作品に変身、リサイクルも兼ね、とても楽しく月二回の教室が待ち遠しい毎日です。

## 若さを保つために

健康体操 行方寿代



「死ぬまで元気」であることを願って、毎週月曜日・午後7時より8時半まで、和室をお借りして楽しく行っております。呼吸法と共に力を抜いて、体重又は反動を利用して伸展、弛緩を図る動作を主とした無意識的反射運動で、誰にでも出来ます。どうぞ参加！

## リズムに合わせ 軽快に

リズム体操 伊藤 恭子

音楽に合わせて歩いたり、走ったり、ダンスもします。もちろん、腹筋やストレッチもしっかりやります。若いお母さんが中心の元気なサークル。小さなお子様連れでも大丈夫ですよ。健康とストレス解消のため、あなたも始めてみませんか。



# この人訪ねて

⑮

## 鈴鹿の山は 教えてくれる

和無田町 中田 正さん



日、滋賀県愛知川上流白滝谷を歩きました。

鈴鹿の山もここに立ち入ると、まさに奥山の趣があり、カエデ、桜、ナンキン、ナナカマド等の葉が見事に地面を飾り、その中でもひととき大きなホオの葉が「俺は落葉の王様だ」といわんばかりに他の葉の上で目立っている。今から本格的な冬が来るといふのに春を待つ気持ちで見ると、シヨウジョウバカマの芯（花芽）が少し大きく思える。やがて春が来れば草木が一斉に新芽を吹く、その時の木々の新芽の匂いは口では表せない新鮮な香りです。夏には夏の秋には秋の、その時々々の表情を素直に見せてくれる山の自然芸術の偉大さに感服する。また自然の中に身を置くと、人は不思議に素直になり、街中ではあいさつしない人も、山ですれ違えば、「こんにちは」の声が出る、声をかける方も返す方も気分がよい。物の豊かさから心の豊かさを求める人が多くなっている今日、自然豊かな山路はその答えを出してくれそうな気がする。そんなことを感じて、下水晶谷、中峠を越えて朝明溪谷に帰りました。

中田さんは二十年以上前から山々の自然に魅了され北アルプスなど遠方の地まで登山や山歩きに出かけておられます。その中で最近経験されたことについてお聞きしました。

私は山歩きやハイキングが好きで久しく自分の余暇を見つけて、自然に出合うことを楽しんでます

本年の二〇〇〇年一月三



# 文芸

## 俳句

- 七五三息災願う宮太鼓
- 厄年の揃いの法被荒御興
- 落葉掻く音の響けり
- みくわ獅子迎える家の
- 点となる雲雀にしばし
- 竹幹の打ち合う音や
- 前売券しまい忘れて
- 句帳持つ人と会いたり
- うち続く茶畑に降れる
- 翁目醒見に来よ今日の

## 川柳

- 踏むたびに思い出つもの
- 旅の味聞いてメモする
- てんとう虫茄子の葉かげの
- 菜園の虫も元気な
- 山の手に住む喜びの
- かぶと虫一匹孫の宝物

## 地区の人口

(平成12年1月1日現在)

町名	世帯数	人口		合計
		男	女	
山田町 (内老人ホーム)	963 (466)	852 (114)	1,176 (362)	2,028 (476)
鹿間町	278	429	462	891
西山町	203	347	368	715
小山町	155	292	295	587
堂ヶ山町	120	230	240	470
和無田町	106	184	188	372
内山町	61	93	115	208
六名町	47	88	82	170
美里町	34	91	83	174
合計	1,967	2,606	3,009	5,615

## 短歌

- 空鉄砲稲穂の波へ
- 赤トンボ雨上がりなり
- 葉がぐれに胡瓜曲がりて
- 荷を解けば古新聞に
- 裏みちを歩く人影いそぎ足かるく聞こえる春の足音
- 花を添え線香のけむる仏壇に父の命日手を合わしつつ
- さんしゅんの木々の芽吹きぞめ春うらら日だまり近く
- 喜びや悲しみすべて持つ過去のその積み重ねの金婚式よ
- 除夜の鐘鳴り始めたる県道に車の音の絶え間なくする
- 追書に人の心の伝ひくる友水墨の賀状給はる
- 今一度の語り願ひつ病む友に香か青春の姿重ねて
- 休日朝の目覚め陽は高く鳩のくぐもる声あたたかき
- 福寿草三年咲き次ぎ如月の雨の細きに鳥の声する



## 編集後記

昭和五十六年、地区広報「おやまだ」第一号が発行されました。その年から昨年末までの永きにわたり、毎号に原稿をお寄せいただいた六名町の田中弘治郎さんが、残念ながら昨年お亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

地区広報は、地域の方々に支えられ、今号まで来ることができました。どうぞ皆様のお宅に届きましたら、お手にとつてご一読ください。ご感想やご意見など、お寄せいただけましたら幸いです。

—文化広報部—

鹿間町 酒井三春

鹿間町 岸本久美子